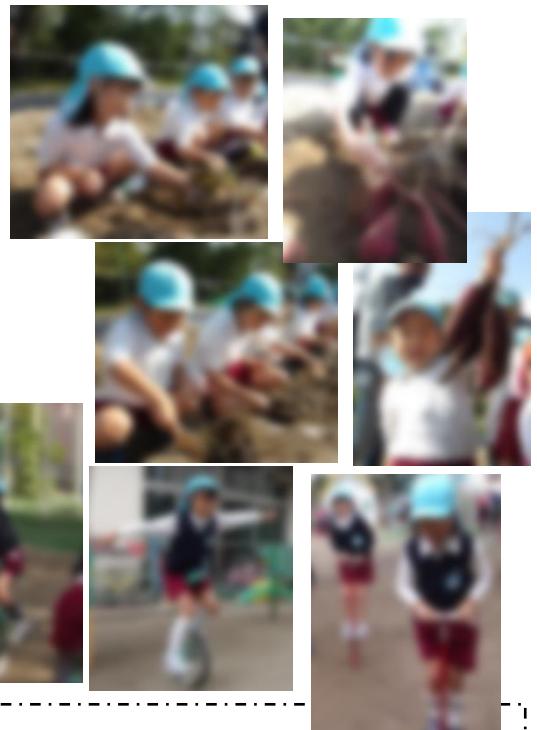


## うんとこしょ！芋掘り

芋掘りの園外保育は、何度も延期になりましたが、延期になる度に楽しみな気持ちがどんどん大きくなり、「あと何回寝たら芋掘り！」とカウントダウンしていました。「四角のお芋掘る」「宇宙ぐらい大きなお芋掘りたい」と期待を膨らませて畠に入ると、子どもたちはやる気満々でどんどん掘り進めていました。しゃもじを握って力いっぱい掘り、見えてるのになかなか抜けない芋も諦めず一生懸命掘り続けていました。自分の芋が掘れたら、「もう終わり？もっと掘りたい！」と、まだまだやる気満々な子どもたちは、予備の芋まで掘ってくれ、友達とも喜び合いながら、芋を掘ることを目一杯楽しみました。畠の人が大切に育ててくれて子どもたちが楽しんで掘った芋は、また特別おいしかったですね！



## そら組の街をつくろう！

作品展の話をすると、子どもたちは、昨年つくったものを思い出して嬉しそうに話していました。「そら組の部屋をどんな部屋に変身させたい？」と話し合うと、「動物園があって、こっちには水族館とかどう？」「公園も！」「上は空にしよう」と部屋全体を楽しい街にするアイデアがたくさん出てきました。素材がたくさん集まると、「家つくろう」「私はお店屋さん」「新幹線！」と思いつくり始めました。「そら組みんなの街にしよう」「じゃあ僕は電車つくりたい」と、さらにイメージを広げてつくることを楽しみました。「今日も箱で遊ぼう」と誘い合いながら、毎日つくったもので遊び、さらにつくり足して…を繰り返し、自分だけの作品をつくり、そら組みんなで街のイメージを広げてつくりかいたりすることを存分に楽しみました。素材集めのご協力本当にありがとうございました。

## 個人製作

布やフェルト、リボンや絵の具、画用紙など様々な素材から自分のつくりたいものに合う素材を選んで組み合わせ、素材に合わせてボンドや糊、両面テープや段ボールカッターなど様々な道具を使ってつくりました。何日もかけて少しづつ完成させたり、つくりながらイメージを広げてつくり替えたり、こだわりをもってつくりあげました。一つ一つ細かなどころまで思いが詰まっています。



## 技法

墨や版画インク、毛糸など、様々な材料を使って様々な表現方法を楽しみました。様々な素材を使ってつくりた自分の顔を版画に写し取ったり、墨で真っ黒に塗りつぶした絵を水で洗い流したり…不思議な方法で表現することが面白く、自分がするときは「うわ～」と驚きながらじっと見つめ、友達がするときには嬉しそうに方法を教えて、「どんななるかな？」と興味津々で見たりして、技法の面白さを存分に味わっていました。説明するのも楽しいようなのでどのようにしたのか、子どもに聞いてみてください。



## 絵

経験したことや好きなことなど、絵の具や墨、色鉛筆などを使ってたくさん絵にかきました。そら組になり今までの2倍の大きな紙にも絵をかきました。紙の大きさを捉えてかいたり、筆の細さや色を調節して丁寧にかいたりして、思いを存分に絵に表現しました。スケッチブックの絵は、色鉛筆ならではの濃淡や色の混ざりを生かしながら細かくかき、見たものや感じたことを丁寧に表現していました。



「作品展当日は、おさんとお話ししながら、作品や絵にいっぱい詰まっている思いやイメージをお楽しみください。」